

令和3年度 事業報告・収支決算書

一般財団法人 大阪ボーイスカウト振興協会

大阪市天王寺区大道5丁目4番6号

令和3年度 事業報告書

自 令和3年4月1日
至 令和4年3月31日

2カ年以上に及ぶ新型コロナウイルス感染拡大の影響でほぼ全ての活動が自粛された。

この状況下でも例年の活動である指導者資質向上のための研修として大阪連盟が開設した、指導者講習会10回・ウッドバッジ研修所スカウトコース2コースに対する支援が行われた他、昨年度に富士章に進級したスカウト3人に記念品を贈呈し激励した。

大阪連盟との共催で毎年実施の『わくわくアウトドア』並びに、タイアップして行う全国展開の日本連盟『防災キャラバン』も開催が見合された。

大阪連盟や府内の青少年団体とともに実行委員会を構成し、一般の少年少女にアウトドアプログラムを提供する『アウトドアチャレンジ事業』は、TV大阪主催『OUTDOOR FES』会場で「チャレンジ広場」としての出展も3年度目の見合わせとなった。

しかしながら、本年度の「団活性化・スカウト加入促進事業」には、1地区・1個団を助成、本年度から大阪連盟が5か年計画で行う「1万人のPR大作戦」に協賛するとともに、令和4年度の同助成事業とすることを決定するなど、平常活動に戻るための活動や新しい試みを始めている。

大阪スカウト会館を活用した事業は、大阪連盟への事務所の無償提供と、大阪府日本中国友好協会への事務所提供を行ったが、ボーイスカウトをはじめ地域・他団体・行政への会議室提供は、昨年引き続き『緊急事態宣言』での閉館、3密対策での利用制限や入室人数制限によって利用減が続いた。

大阪連盟への支援活動である、大阪連盟所有の野営場「キャンプおおさか」整備活動の支援は、キャンプおおさか管理センター・大阪連盟野営場整備チームの各副主任・副チーフとして丸谷常務理事が任にあたり、キャンプ場整備の短中長期の整備計画企画に参画し、また資機材整備への支援を行った。この野営場整備は、『スカウトキャンプの完全実施が可能な理想のキャンプ場整備』『自然と人間の共生を目指す森林整備』をコンセプトとして長期にわたって行われている。

維持会員の皆様や各企業の変わらぬ温かいご支援によって法人活動が続けられたことは感謝に堪えないことである。

令和3年度において行った事業と、ボーイスカウト大阪連盟に対する主な助成は以下の通りである。

I. 事業の概要

1. ボーイスカウト運動普及奨励のための事業助成

- 1-1. 「ボーイスカウト展」及び「一日体験入隊」
開催できなかった。

2. ボーイスカウト指導者養成のための事業助成

- 2-1. 4月～3月 ボーイスカウト講習会10回を府内全域にて開催

2-2. 指導者研修所開設

A スカウトコース 2コース 履修者 36人

日 程	回 期	修了者数	開 設 場 所
7月22日 ～7月25日	大阪第11期	16人	キャンプおおさか
11月20日 ～11月23日	大阪第12期	20人	キャンプおおさか

B 課程別研修 4コース

10月3日 — ベンチャー課程 修了者5人

10月24日 — カブ課程 修了者9人

12月5日 — ボーイ課程 修了者8人

12月12日 — ビーバー課程 修了者12人

C 団委員研修所

日 程	回 期	修了者数	開 設 場 所
7月23日 ～7月25日	大阪第7期	16人	キャンプおおさか

3. 広報・啓発事業

- 3-1. 「1万人のPR大作戦」協賛

期 間 令和3年度から5か年間、令和3年10月1日開始。

内 容 大阪連盟スカウトはシールを使い、成人関係者（指導者・保護者・青年スカウト）はエコバックを使用してボーイスカウト活動をPRする。

- 3-2. 「わくわくアウトドア」

開催を中止した。

4. アウトドアチャレンジ事業『チャレンジ広場』

府内の10の青少年団体とともに実行委員会を構成し、一般の青少年向けのアウトドアプログラムを提供する事業。

実行委員会構成(11団体)

日本ボーイスカウト大阪連盟・(一財)大阪ボーイスカウト振興協会・(一社)ガールスカウト大阪府連盟・NPO法人ナック・(公財)大阪YMCA・(公財)大阪YWCA・大阪府キャンプ協会・(一財)大阪府子ども会育成連合会・大阪市子ども会育成連合協議会・(一財)大阪府青少年活動財団・(一財)大阪市青少年活動協会

※新型コロナウイルス感染拡大のため、出展を見合せた。

5. 大阪スカウト会館事業

1) ボーイスカウトへの事務所供与

1階にボーイスカウト大阪連盟事務局を設置・供与

2) 公益団体への事務所供与

大阪府日本中国友好協会への貸与 2階部分102㎡

3) 会議室の供与

新型コロナ対策として、各室の使用に上限を設け、除菌・健康調査・検温を実施し、緊急事態宣言下には会館を閉鎖した。

会議室利用実績 4月～9月

利用区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
ボーイスカウト関係	回数	13	3	10	12	2	5	45
	人数	94	21	84	113	9	21	342
他団体・地域	回数	8	0	2	5	0	1	16
	人数	94	0	31	69	0	11	205
合計	回数	21	3	12	17	2	6	61
	人数	188	21	115	182	9	32	547

時間区分の利用実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
午前	2	0	1	2	0	1	6
午後	11	0	7	9	0	3	30
夜間	10	3	5	8	2	3	31
合計	23	3	13	19	2	7	67

会議室利用実績 10月～3月・総計

利用区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計	前年実績	
ボーイスカウト関係	回数	33	24	21	15	15	17	125	170	202
	人数	244	228	214	122	157	130	1,095	1,437	1,629
他団体・地域	回数	6	4	5	3	3	5	26	42	32
	人数	91	68	61	32	46	48	346	551	391
合計	回数	39	28	26	18	18	22	151	221	234
	人数	335	296	275	154	203	178	1,441	1,988	2,020

時間区分の利用実績

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計	前年実績
午前	7	1	2	2	4	5	21	27	15
午後	16	7	9	7	7	11	57	87	72
夜間	22	21	18	10	11	9	91	122	164
合計	45	29	29	19	22	25	169	236	251

6. ボーイスカウトの奉仕活動、野営・行事の助成

環境保全、奉仕活動

事業名 「スカウトの日」

日時 令和3年9月20日(月・祝)

場所 大阪府内

内容 全国のボーイスカウトが行う「スカウトの日」活動を大阪府内の各団が、地域の環境保全活動や奉仕活動を一斉に行う。

※開催できなかった。

7. 「団活性化・スカウト加入促進事業助成金制度」

5カ年計画3年目の「団活性化・スカウト加入促進事業助成金事業」は、昨年度にその募集と審査が行われ、2件の申請者に総額1,050,000円を助成した。

これに呼応して大阪連盟では、この助成団と地区を支援・指導し見守ることによって団や組織の再生を図った。

また、令和4年度の募集と審査が行われ、助成先が内定された。

本年度助成 10件 1,000,000円を助成

6月7日 令和4年度助成金募集開始

10月28日 審査委員会による審査

11月8日 第2回理事会で令和4年度申請の内定承認

3月5日 令和3年度助成事業報告締切(報告の詳細は別途報告書を作成する)

※令和4年度は公募せず、大阪連盟への助成として申請を受付けた。

大阪連盟未来プロジェクト
令和3年度「団活性化・スカウト加入推進事業助成金」申請一覧

	申請者	内定額	事業名
1	大阪第70団	185,000	復活！ おおさか70だん!! 3カ年計画
2	かわち地区	820,000	「遊んで学ぼう！ アウトドア」
	2件	1,005,000	

8. 優秀スカウトの表彰

6月6日 対象スカウト3人

本年度は新型コロナウイルス感染拡大のため、大阪連盟が年次総会を書面審議で開催したため、対象スカウトには贈呈式の機会がなく、各自宅あて発送した。

9. 広報活動

マルチメディアチーム・SWOの運営とホームページ運営

10. 青少年健全育成活動に対する助成

大阪ユースホステル協会に対し助成

11. ボーイスカウト需品のあっせん

12. ボーイスカウト大阪連盟事務所・会議室の提供・維持に関する助成

13. ボーイスカウト大阪連盟の訓練・プログラム施設に関する便宜供与

「キャンプおおさか（枚方市穂谷）」の整備

- ・大阪連盟「キャンプおおさか管理センター」「大阪連盟野営場整備チーム」活動への支援
- ・サイトの整備
- ・植樹

14. 財源の確保

財源確保の重要課題である維持員拡大は、会長を先頭として幹事社と関係役員のご支援を得ながらの取り組みを展開した。

15. 大阪スカウト会館整備

- ・玄関自動ドアの改修
- 老朽化のためドアとモーターを付け替えた。

Ⅱ. 処務の概要

1. 役員等に関する事項

1-1.

(令和4年3月31日現在)

役名	氏名	現職	就任年月日	備考
会長	江崎勝久	江崎グリコ株式会社 代表取締役会長	H26. 4. 1	
常務理事	瀬濤康匡	大都産業株式会社 代表取締役会長	H26. 4. 1	
〃	丸谷登	マルヤ電気株式会社 副会長	H26. 4. 1	
理事	大坪文雄	パナソニック株式会社 特別顧問	H26. 4. 1	
〃	森崎健志	大阪ガス株式会社 秘書部長	R 3. 3. 18	
〃	南匡晴	ダイキン工業株式会社 役員待遇 秘書室長	H26. 4. 1	
〃	山本卓彦	サントリーホールディングス株式会社 大阪秘書室 秘書役	H26. 4. 1	
〃	枝村浩平	因幡電機産業株式会社 特別顧問	H30. 6. 21	
〃	寺井種治	大阪天満宮 宮司	R 1. 6. 5	
〃	福田雅之	日本ボーイスカウト大阪連盟 理事長	R 2. 6. 18	
監事	耕泰一郎	税理士 耕会計事務所 所長	H26. 4. 1	
〃	樽谷進	弁護士 樽谷法律事務所 所長	H26. 4. 1	
評議員	武市泰夫	関西電力株式会社 秘書部長	H30. 6. 21	
〃	小原一泰	阪急電鉄株式会社 総務部長	H29. 6. 14	
〃	辰野勇	株式会社モンベル 代表取締役会長	H26. 4. 1	
〃	斉藤誠	パナソニック株式会社 CSR・企業市民活動担当室 企業市民活動企画課 主幹	R 4. 3. 1	
〃	石橋寿恵夫	一般財団法人大阪府子ども会育成連合会 理事長	H30. 6. 21	
〃	大井信吾	公益財団法人大阪ユースホステル協会 専務理事	H30. 3. 19	
〃	野村庸子	一般社団法人ガールスカウト大阪府連盟 連盟長	R 3. 6. 17	
〃	小川健一郎	公益財団法人大阪YMCA 代表理事	H30. 6. 21	
〃	中野泰孝	一般財団法人大阪府青少年活動財団 代表理事 専務理事	R 2. 3. 26	
〃	中山羊奈	公益財団法人大阪YWCA 常務理事	H26. 4. 1	
〃	増井一夫	一般財団法人大阪市青少年活動協会 専務理事	H26. 4. 1	
〃	加納力	日本ボーイスカウト大阪連盟 参与	H26. 4. 1	
〃	膳師功	日本ボーイスカウト大阪連盟 参与	H26. 4. 1	
〃	横山稔	日本ボーイスカウト大阪連盟 参与	R 2. 6. 18	
〃	山原誠	日本ボーイスカウト大阪連盟 事務局長	R 2. 6. 18	
〃	地道裕彦	日本ボーイスカウト大阪連盟 監事	H29. 3. 16	

2. 維持員に関する事項

—令和4年3月31日現在（順不同 敬称略）—

2-1. 特別維持員（126口 6,300,000円）

大阪ガス株式会社	株式会社カネカ	関西電力株式会社
近鉄グループホールディングス株式会社	株式会社グルメ杵屋	サントリーホールディングス株式会社
株式会社三菱UFJ銀行	積水化学工業株式会社	ダイキン工業株式会社
阪急電鉄株式会社	パナソニック株式会社	江崎グリコ株式会社
ロート製薬株式会社	株式会社日本創造教育研究所	アートコーポレーション株式会社
阪神電気鉄道株式会社	南海電気鉄道株式会社	レンゴー株式会社
大和ハウス工業株式会社	株式会社竹中工務店	西日本旅客鉄道株式会社
因幡電機産業株式会社	株式会社新田市工務店	石切 劔 箭 社
日本文教出版株式会社	ミズノ株式会社	大光電機株式会社
日本電機産業株式会社	東洋技研株式会社	大日本除虫菊株式会社
株式会社日本スペリア社	協和化工株式会社	神保電器株式会社
株式会社因幡電機製作所	ジェフコム株式会社	富士電線工業株式会社
日本セロンパック株式会社	篠原電機株式会社	凸版印刷株式会社
株式会社電通	株式会社三井住友銀行	野村證券株式会社
大日本印刷株式会社	関西テレビ放送株式会社	株式会社毎日放送
朝日放送株式会社	株式会社TBSテレビ	株式会社銭高組
株式会社サクラクレパス	テレビ大阪株式会社	株式会社きんでん
株式会社大広	三井住友信託銀行株式会社	真宗大谷派 難波別院
有限会社リサイクルネット	大阪スカウトクラブ	株式会社きわきん
樽谷法律事務所	瀬 濤 康 匡	福 田 雅 之
藤 本 伸 一	丸 谷 登	瀬 山 哲 隆
高 田 武 雄	安川隊長を囲む会	大阪ロータリークラブ
有限会社芝浦照明		

以上67人

2-2. 賛助維持員 (156名 1,560,000円)

(一般の部)

大阪放送株式会社	渡 辺 洋 一	武 田 太 郎
渡 辺 孟	豊 沢 明	奥 茂 樹
廣 谷 淳	膳 師 功	黒 田 一 男
前 田 栄 子	菅 沼 宏 之	植 村 美代子
則 次 亮 介	森 田 次 郎	みしま地区団委員長会
谷 口 修	横 山 稔	吉 岡 至 浩
加 藤 治 樹	萩 原 了 二	大 井 康 寛
貝 出 有 三 郎	高 岡 功	西 谷 正 一
神 田 年 明	丸 山 雄 章	吹田市スカウト後援会
株式会社リバフォール	大 枝 正 人	福 室 忠 正
橋 本 貴美子	木 瀬 浩 平	山 口 茂
中 井 健	パレ・フタバ株式会社	田 中 稔
竹 中 祥 介	宮 本 修	村 木 順 子
河 電 産 業 (株)	谷 田 吉 弘	村 田 紘 一
川 上 秀 次	久 徳 一 志	市 口 明 彦
塩 山 文 夫	片 山 和 俊	城 島 末 明
梅 澤 次 男	石 原 有 紀 子	伊 東 徹 二
小 川 時 弘	山 地 正 展	春 田 誠 市
堀 端 達 真	西 田 俊 幸	赤 塚 勝 巳
磯 林 征 一	川 瀬 政 美	赤 塚 広 之
榎 本 壮 一	田 代 直 哉	久 保 田 太 郎
井 上 清 文	上 野 精 順	長 谷 川 明
吉 岡 正 晴	高 木 研 二	谷 岡 博
宮 崎 修	富 田 光 一	横 山 正 義
山 原 誠	橋 本 章 彦	神 保 清 一
三 木 靖 一	福 本 途 一	四 宮 政 利
宮 本 智 喜	大 段 健 司	三 宅 一 克
吉 田 昌 功	谷 勝 弘	小 西 登
石 橋 善 晴	木 谷 真 一 郎	山 本 哲
加 藤 晋 吾	川 口 明 宏	沖 山 雅 己

大塚正和	高井道弘	高見篤志郎
奥井憲長	荒木健一	笠松養三
株式会社中央冷機製作所	守口隆雄	甲斐紀成
鈴木利明	間下正司	小西善貞
地道裕彦	高橋定廣	佐野敏行
井口雅公	トムさんのアトリエ	杉山重美
徳永康雄	山本高久	加納力
原口清美	籃谷智代	前川浩三
佐藤茂弘	山路正子	小寺数夫
河盛猛夫	竹本欣司	秋場美恵子
井上菊信	植野裕二	岩田幸一
小林正佳	松下修造	池田悦子
今田忠行	三福電設株式会社	マルヤ電気株式会社 株
株式会社IFA住宅設計室	株式会社イワタ・スリッター	武田慶一
株式会社トーハク	瓜生製作所株式会社	有限会社芝浦照明
共栄電業株式会社	陽光工業株式会社	三宝建設株式会社
耕泰一郎	うまいもんや酒まる寺田町店 木下泰輔	株式会社辻本建設
株式会社楠工務店	株式会社浪花組	新井和人
入江義雄	光昭株式会社	西埜伊宣
原田勝次		

以上150人

(団の部)

島本第1団	島本第1団育成会	東大阪第5団
		以上3人

2-3. 通常維持員 (501口 1,002,000円)

(一般の部)

川内平	前川良三	広瀬俊一
岡部薫	島村俊行	伊藤裕康
南田治彌	奥田常夫	山崎憲
浅田佳代子	笠井健司	奥田勝久
増田英行	山原誠	萩原健司
谷口尚司	神田正典	稲森磨子
佐藤篤司	小西恭正	竹村光司
直木和郎	加藤宗男	安心院国雄
安心院幸子	小高茂	堀内信哉
南坊城充興	東平任司	猪飼昭夫
築山啓子	木原富美子	勝部哲
野村輝男	本田良三	囷師恵子
竹中明子	瀬尾数高	溝端治
藤井敏男	喜多収	

以上41人

(団の部)

豊能第2団	箕面第1団	箕面第2団育成会
箕面第6団	箕面第7団	池田第1団
池田第5団	池田第6団	池田第7団
豊中第1団	豊中第2団	豊中第3団育成会
豊中第4団	豊中第5団	豊中第6団育成会
豊中カトリックスカウト育成会	豊中第14団育成会	豊中第15団
豊中第16団育成会	豊中第17団	豊中第18団
豊中第20団	豊中第21団	豊中第22団
高槻第1団	高槻第4団	高槻第5団
高槻第6団育成会	高槻第7団	高槻第12団
茨木第1団	茨木第2団	茨木第3団
茨木第6団	茨木第9団育成会	摂津第1団
摂津第3団	吹田第4団	吹田第6団
吹田第9団	吹田第10団	吹田第15団
吹田第17団	吹田第19団	吹田第21団
吹田第23団	大阪第72団	大阪第79団
大阪第138団	大阪第9団	大阪第21団
大阪第56団	大阪第94団	大阪第46団
大阪第107団	大阪第163団	大阪第68団
大阪第47団	大阪第18団	大阪第70団
大阪第98団	大阪第65団	大阪第131団
大阪第142団和光寺スカウト育成会	大阪第2団	大阪第126団
大阪第71団	大阪第85団	大阪第122団
大阪第11団	大阪第27団	大阪第164団
枚方第2団	枚方第3団	枚方第5団
枚方第8団	枚方第9団	枚方第15団
枚方第18団	交野第2団	交野第3団
大東第2団	寝屋川第1団	寝屋川第7団
守口第1団	守口第2団	四條畷第1団
門真第1団	大阪第53団	大阪第80団
大阪第87団	大阪第63団	大阪第119団

大阪第120団
大阪第123団
大阪第106団
柏原第1団
八尾第4団
東大阪第1団
東大阪第4団
東大阪第9団
富田林第2団
羽曳野第1団
堺第4団
堺第11団
堺第25団
狭山第1団
堺第16団
岸和田第4団
貝塚第2団
熊取第1団

大阪第166団
大阪第165団
大阪第160団
柏原第3団
八尾第7団
東大阪第2団
東大阪第6団
東大阪第12団
藤井寺第4団
羽曳野第4団育成会
堺第6団
堺第14団
和泉第2団
狭山第2団
河内長野第1団
岸和田第5団
泉佐野第1団
阪南第1団

大阪第74団
大阪第81団
大阪第44団
八尾第1団
八尾第9団
東大阪第3団
東大阪第7団
富田林第1団
松原第1団
堺第1団
堺第9団
堺第24団
高石第3団
堺第15団
河内長野第3団
貝塚第1団
泉佐野第4団
泉南第2団

以上148人

3. 職員に関する事項

職 員	氏 名	新任年月日	備考	職 員	氏 名	新任年月日	備考
事務局長	馳 澤 信 一	S53. 1. 5			伊 東 徹 二	H26. 4. 1	◎

◎ ボーイスカウト大阪連盟へ出向職員

4. 会議に関する事項

・理 事 会

第1回理事会（6月3日 書面会議）

議 案

1. 令和2年度事業報告の件
2. 令和2年度収支決算および剰余金処分の件
3. 寄付金受入について
4. 「令和4年度団活性化・スカウト加入促進事業助成」一般募集休止について

第2回理事会（11月8日 書面会議）

議 案

1. 業務執行状況の報告
2. 令和3年度第2回評議員会開催の件
3. 「令和4年度団活性化・スカウト加入促進事業助成金」審査
4. 維持員加入について

第3回理事会（令和4年3月28日 大阪新阪急ホテル 紫の間）

議 案

1. 業務執行状況の報告
2. 令和4年度事業計画の件
3. 令和4年度予算の件
4. 令和4年度第1回評議員会開催の件
5. 「令和3年度団活性化・スカウト加入促進事業助成金」事業報告の件
6. 「令和5年度団活性化・スカウト加入促進事業助成金」募集の件
7. 維持会員加入について

・評 議 員 会

第1回評議員会（6月17日 書面会議）

議 案

1. 令和2年度事業報告の件
2. 令和2年度収支決算および剰余金処分の件
3. 公益目的支出計画実施報告について
4. 退任に伴う評議員の選任について
5. 「令和4年度団活性化・スカウト加入促進事業助成」募集の報告

第2回評議員会（令和4年3月28日 大阪新阪急ホテル 紫の間）

議 案

1. 令和4年度事業計画の件

2. 令和4年度予算の件
3. 評議員辞任の件
4. 退任に伴う評議員追加選任の件

・その他の会議

令和3年10月28日 令和4年度団活性化・スカウト加入促進事業助成金審査委員会
※新型コロナウイルス感染拡大の影響で「幹事社会議」の開催を自粛した。

5. 登記に関する事項

令和3年9月24日 辞任に伴う理事・評議員の追加選任の登記

6. 主務官庁の指示に関する事項

令和3年6月29日 公益目的支出計画実施報告
公益目的財産残額 121,090,646円

令和3年度決算書

収 支 計 算 書

正味財産増減計算書

貸 借 対 照 表

令和3年度 決算書

I. 収支計算書

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

1. 収支計算の部

(単位：円)

支出の部			収入の部		
勘定科目		決算額	勘定科目		決算額
款	項		款	項	
I 事業活動支出の部			I 事業活動収入の部		
	管理費	2,719,091	基本財産		855,474
	人件費	1,029,385	運用収入	運用収入	855,474
	事務費	1,481,806	維持費		8,132,000
	運営費	207,900	収入	維持費収入	8,132,000
	事業費	30,291,450	寄付金		1,561,000
	普及奨励費	686,345	収入	寄付金収入	1,561,000
	事業助成費	1,688,482	事業収入		22,769,440
	大阪連盟事業助成金	2,175,310		需品売上収入	21,569,440
	人件費	1,429,822		スカウト会館事務所使用料	1,200,000
	庶務費	5,000	雑収入	雑収入	259,940
	会館整備費	1,046,297			
	会館運営費	3,747,547			
	管理費	1,799,901			
	光熱水費	925,046			
	固定資産税	1,022,600			
	需品事業費	21,201,129			
	仕入(含取扱経費)	18,523,960			
	人件費	2,687,718			
	事務所費	0			
	庶務費	0			
	公租公課	△ 10,549			
	小計	33,010,541			
	小計	33,010,541		小計	33,577,854
II 投資活動支出の部			II 投資活動収入の部		
	積立金	2,259,799	積立金取崩益		2,051,297
			資産償却		700,000
	小計	2,259,799		小計	2,751,297
III 財務活動支出の部			II 財務活動収入の部		
	スカウト会館減価償却費	700,000			0
		0			0
	小計	700,000		小計	0
IV 予備費支出の部(剰余金処分)			IV 予備費収入の部(前期繰越・剰余金)		
			前期繰越	当期収支差額	358,811
	次期繰越	702,132	収支差額	(I, II, III 差額合計)	
	合計	702,132		前期繰越	343,321
				合計	702,132

2. 正味財産計算の部

令和3年度正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	855,474	1,815,059	△ 959,585
特定資産運用益	0	0	0
受取会費	8,132,000	8,054,000	78,000
事業収益	22,769,440	21,008,266	1,761,174
受取補助金等	0	0	0
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	1,561,000	901,500	659,500
雑収入	259,940	446,027	△ 186,087
経営収益計	33,577,854	32,224,852	1,353,002
(2) 経常費用			
事業費			
普及奨励費	686,345	744,136	△ 57,791
事業助成費	3,610,132	4,636,853	△ 1,026,721
会館整備費	1,046,297	439,348	606,949
会館運営費	3,747,547	3,981,552	△ 234,005
需品事業費	21,201,129	19,852,196	1,348,933
減価償却費	700,000	700,000	0
管理費			
給与手当	1,029,385	1,101,394	△ 72,009
事務費	1,481,806	1,450,133	31,673
運営費	207,900	0	207,900
退職給付費用	0	0	0
経常費用計	33,710,541	32,905,612	804,929
基本財産評価損益等	0	0	0
当期経常増減額	-132,687	-680,760	548,073
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-132,687	-680,760	548,073
一般正味財産期首残高	202,402,468	203,083,228	△ 680,760
一般正味財産期末残高	202,269,781	202,402,468	△ 132,687
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
一般正味財産への振替額			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	202,269,781	202,402,468	△ 132,687

一般財団法人大阪ボーイスカウト振興協会

令和3年度 貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

	当年度	前年度	差異
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	16,410,035	18,655,071	△ 2,245,036
預け金	162,207	162,207	
未収金	259,799	21,600	238,199
仮払金	1,015,000	77,760	937,240
需品(商品)	7,679,365	6,247,436	1,431,929
流動資産合計	25,526,406	25,164,074	362,332
2 固定資産			
(1) 基本財産			
預金	8,000,000	8,000,000	0
投資有価証券	90,000,000	90,000,000	0
土地	50,000,000	50,000,000	0
基本財産合計	148,000,000	148,000,000	0
(2) 特定資産			
建物	13,000,000	13,700,000	△ 700,000
投資有価証券	20,000,000	20,000,000	
特定資産合計	33,000,000	33,700,000	△ 700,000
(3) 預かり固定資産			
投資有価証券	40,000,000	40,000,000	0
預け金	0	0	0
預かり固定資産合計	40,000,000	40,000,000	0
固定資産合計	221,000,000	221,700,000	△ 700,000
資産合計	246,526,406	246,864,074	△ 337,668
II 負債の部			
1 流動負債			
未払い金	3,839,222	3,980,296	△ 141,074
預り金	417,729	481,310	△ 63,581
仮受金	0	0	0
大阪連盟預り金	40,000,000	40,000,000	0
流動負債合計	44,256,951	44,461,606	△ 204,655
2 固定負債			
大阪連盟資金造成積立金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	44,256,951	44,461,606	△ 204,655
III 正味財産の部			
1 基本金			
基本財産	148,000,000	148,000,000	0
基本金合計	148,000,000	148,000,000	0
2 一般正味財産			
スカウト会館	13,000,000	13,700,000	△ 700,000
任意積立金	5,940,000	5,940,000	0
スカウト会館再建積立金	29,500,000	29,000,000	500,000
施設整備引当金	1,494,850	2,541,147	△ 1,046,297
団活性化・スカウト加入促進事業助成積立	3,632,799	2,878,000	754,799
債券評価損準備金	0	0	0
次期繰越金	702,132	343,321	358,811
一般正味財産合計	54,269,781	54,402,468	△ 132,687
正味財産合計	202,269,781	202,402,468	△ 132,687
負債及び正味財産合計	246,526,732	246,864,074	△ 337,342

一般財団法人大阪ボーイスカウト振興協会

監査報告

令和4年6月6日

一般財団法人大阪ボーイスカウト振興協会
会長 江崎勝久 殿

監事 耕 泰一郎



監事 樽谷 進



私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況並びに公益目的支出計画の実施の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書）並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

- (3) 公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以上

